

公立幼稚園及び公立保育所再編整備実施計画【第1期】

平成28年7月に策定した「公立幼稚園及び公立保育所の再編整備に関する基本計画」を基に、市の状況や様々な要素を総合的に考慮して具体的な検討を続けた結果として、「公立幼稚園及び公立保育所再編整備実施計画【第1期】」を策定いたしました。

1. 公立幼稚園と公立保育所の今後の再編スケジュール

地区	施設名	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度以降(時期未定)
柏原地区	柏原保育所				開園	
	柏原西幼稚園				開園	
	柏原西保育所					H37を目処にあり方を検討
国分地区	国分幼稚園					開園
	国分保育所					開園
	玉手幼稚園					開園
	円明保育所					開園
堅下地区	堅下幼稚園					開園
	堅下北幼稚園					開園
	堅下保育所					開園
堅上地区	堅上幼稚園					あり方検討を継続

【柏原地区】

柏原地区について、基本計画では、「柏原西幼稚園と柏原西保育所を統合」、「柏原保育所は検討を続ける」としていましたが、保護者の方々にとっての利便性、周辺道路の状況、小学校との位置関係、教育・保育の継続性等を再検討した結果、平成32年度を目標として、柏原西幼稚園と柏原保育所を統合・再編して柏原小学校の一部、多目的広場、柏原保育所敷地を活用して「(仮称)かしわら認定こども園」を開設いたします。なお、柏原西保育所は、(仮称)かしわら認定こども園の開設後、5年を目処にそのあり方について検討を続けます。

【国分地区】

国分地区について、基本計画では、「平成32年度を目標年度として国分幼稚園と国分保育所を統合する」としていましたが、代替地が無く、現在の施設を用いるには、児童数や施設基準などの理由で統合・再編は困難であり、また、関西女子短期大学附属幼稚園が認定こども園化されることなど民間施設等の動向を見守る必要のあることなどから、目標年度を平成33年度以降に延期いたしました。玉手幼稚園と円明保育所についても同様の理由により、引き続き平成33年度以降を目標年度として検討を続けてまいります。

【堅下地区、堅上地区】

堅下地区と堅上地区については、上表のとおり、基本計画の予定から変更はありません。

2. (仮称)かしわら認定こども園の開設について

平成32年度に開設を目指す(仮称)かしわら認定こども園の開設予定地、再編に向けたスケジュールは以下のとおりです。

(1) 開設場所について

現況図



- A・・・多目的広場 378㎡
- B・・・柏原保育所 672㎡
- C・・・柏原保育所園庭 250㎡
(柏原小学校からの借地)
- D・・・柏原小学校敷地 約900㎡

柏原保育所は公立施設の中で最も築年数が経過しており、保育所の中で最も狭小であるため、低年齢児枠が少ない状況です。

再編整備後

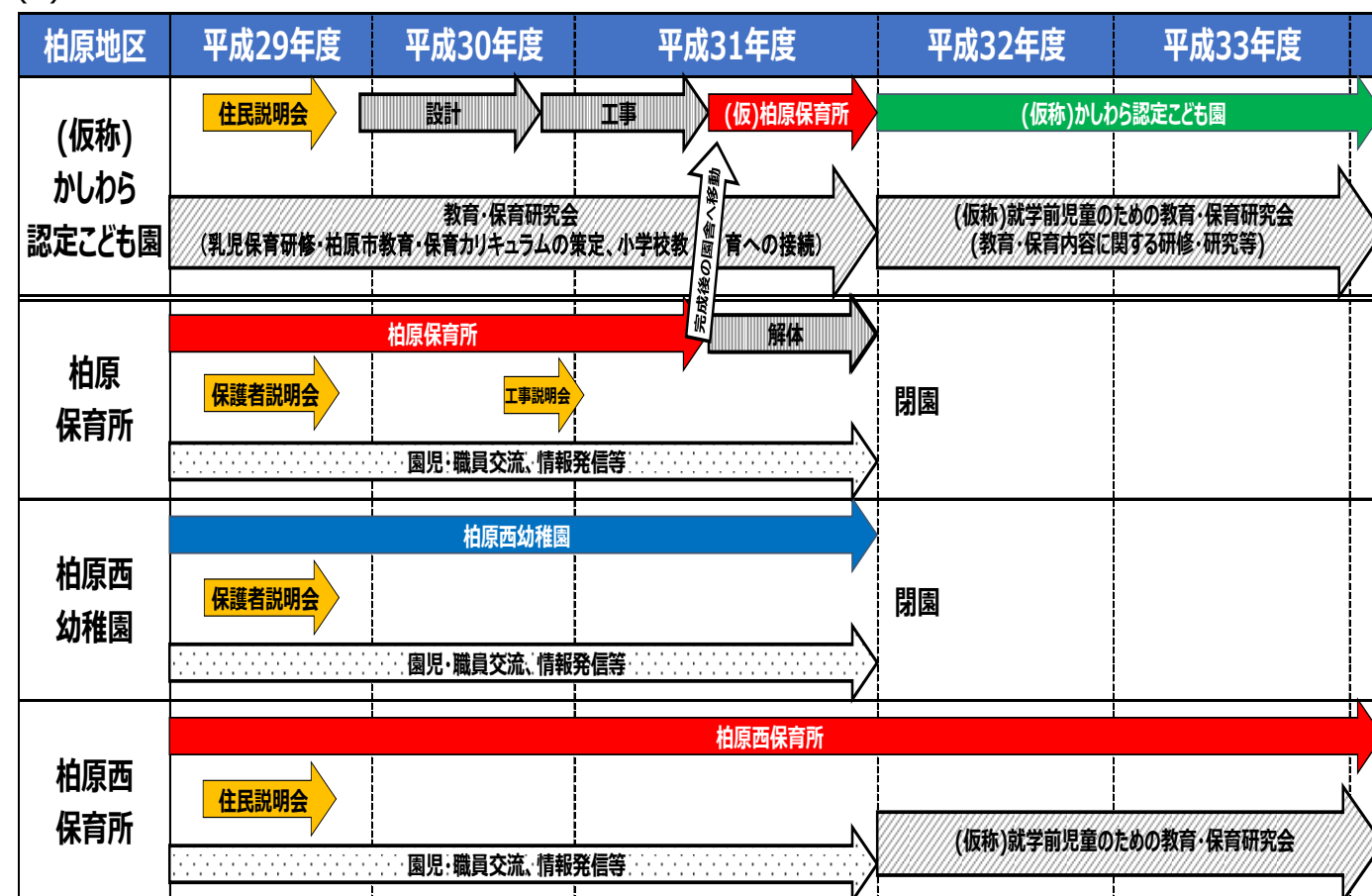


北側一部を小学校給食搬入車両の転回スペースとして確保

- 敷地全体 約2,000㎡
- X・・・新園舎延床面積 1,000㎡以上
- Y・・・認定こども園園庭 922㎡以上

柏原保育所に近接する敷地を代替地として新園舎を建築することで、柏原保育所児童への工事等の影響を最小限に留めます。なお、具体的な柏原小学校との敷地境界や施設の構造等は、設計業務委託事業者との協議により決定致します。

(2) 柏原地区再編スケジュールの詳細について



前述の開設場所において、概ね上表のスケジュールによって再編を進める予定としています。施設整備に関しては、平成30年4月頃から施設の設計に取り掛かり、平成31年1月頃から工事の着工を目指しています。平成32年1月頃迄に新園舎を完成した上で、認定こども園の開設前に完成した新園舎で柏原保育所入所児童を保育し、現柏原保育所を解体して認定こども園の園庭とします。その後、柏原西幼稚園と柏原保育所を統合し、平成32年4月から（仮称）かしわら認定こども園とします。

柏原西保育所については、（仮称）かしわら認定こども園の再編後5年後程度を目処に、その時点での柏原西保育所の入所状況や民間施設の動向等により、あり方について再検討を行います。

他の地区に先駆けて柏原地区で進めていく理由としては、以下の2点が挙げられます。

- ① 最も築年数が経過しており、公立保育所の中で最も狭小である柏原保育所を更新することで、施設の利便性や安全性を向上させるとともに、低年齢児枠を拡充すること。
- ② 少規模化が進む柏原西幼稚園への対策を講じるため、幼稚園としての役割を担える認定こども園を柏原地区に確保すること。

(3) 柏原市が目指す教育・保育と子育て支援

柏原市が今後整備していく認定こども園、既存の幼稚園や保育所では、以下を理念として教育・保育の提供及び子育て支援を実施していきます。

- (1) 就学前の子どもの成長と発達に応じた教育・保育を一体的に行い、生涯にわたる人格形成の基礎を培う。
- (2) 子ども一人ひとりが、健やかに育つ環境を作る。
- (3) 子育てに夢が持て、子どもや子育てが大切にされる環境を作る。

再編整備する認定こども園での具体的な運営内容等を含め、就学前児童のための幼稚園や保育所を運営していく上で取り組まなければならない事項を幼稚園教諭や保育士が中心となった教育・保育研究会で研究・検討を続けていきます。

3. さいごに

柏原地区以外については、再編に関して具体的な時期や場所等全て未定ですが、基本計画にあるとおり、「再編」を決定事項として今後も検討を続けていきます。

いずれの地区においても、再編の目処やある程度の予定が出来上がり次第、説明会等を開催し、基本計画での留意点等を踏まえ、柏原市の抱える課題を解決するために保護者や地域住民等の合意を得ながら再編を進めていきたいと考えています。

今後は、市の財政状況やその他民間施設の動向等により前後する可能性はありますが、平成32年度を目処に第2期実施計画を策定する予定としています。

FAQ

- Q. 柏原西幼稚園と柏原保育所の子どもたちは進級してそのまま新しい認定こども園に通えるの？
- A. 柏原西幼稚園と柏原保育所の在園児はそのまま引き継ぐことを想定しています。
なお、施設定員は、155名～180名程度で考えています。
- Q. 保育料はどうなるの？
- A. 認定こども園に移行することで変更になることはなく、現在の幼稚園・保育所と同様に、認定区分等により所得に応じて決定されます。
- Q. 今後、気になることはどこに聞けばいいの？
- A. こども政策課、または在籍されている公立幼稚園や公立保育所にお問い合わせください。
(お問い合わせ) 柏原市 健康福祉部 こども政策課
Tel.072-943-4811 Email : kodomoseisaku@city.kashiwara.osaka.jp